

2024年7月吉日

HPV ワクチン接種に関わる医療機関 御中

HPV ワクチン接種に関する啓発活動へのご協力依頼

厚生労働省においては、子宮頸がんを予防する HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチン接種に関する相談支援・医療体制強化のための地域ブロック拠点病院整備事業を実施しております。

現在、大阪医科薬科大学病院は、近畿ブロックの代表拠点病院となり、HPV ワクチン接種前・接種後の患者様にとって少しでも手助けとなり支えとなる情報を、また予防接種に携わる医療関係者の皆様にとって診療の一助となる情報を提供しております。

今年度は、2025年3月31日をもちまして、HPV ワクチンの『キャッチアップ接種対象者』に対する公費接種が終了することに伴い、ひとりでも多くの方に情報が届きますよう、さらなる啓発活動へのご協力をお願い申し上げます。

キャッチアップ接種対象者：16歳～27歳の女性（1997年4月2日～2008年4月1日生まれ）

各医療機関の皆様には、以下の4種類の啓発用資材をご用意させていただきます。院内での啓発活動の一環としてご活用いただければ幸いです。右のQRコードより、画像の確認と資料を申込(無料)いただけます。



- ① 【ポスター (A2/A3/A4)】キャッチアップ接種対象者向け公費接種期限の案内
- ② 【チラシ (A5)】学齢期の保護者向け 定期接種ワクチンのご案内
- ③ 【テーブルPOP】食堂、受付、待合スペースなどにおいていただける3角POP
- ④ 【シール】2種類セット (近畿2府4県の医療機関のみ配布)
 - ・「HPV ワクチンが接種可能です」シール 15cm×15cm
 - ・「16歳～27歳の女性の HPV ワクチンの公費接種期限」シール 15cm×6cm

キャッチアップ世代の若い女性が来院しやすいよう、医療機関の入口等に貼っていただけるシールもご用意しました。また、小児科や産婦人科以外の医療機関では、シールを貼ることで、HPV ワクチン接種が可能であることがわかりやすくなり、少しでも希望者の目に留まり接種に繋がるよう作成いたしました。

2025年4月1日以降、期限が入っている掲示物に関してキャッチアップ接種期間が終了しましたら撤去いただけますようお願い申し上げます。

シールに関しては、期限入りのシールに関しては剥がしていただき、15cm×15cmの「接種可能です」シールは継続してご使用いただけます。

また、2024年10月7日(月) 19時～20時30分に、HPVワクチン接種に携わる医療従事者・自治体関係者向けのWEBセミナーの開催を予定しております。

無料でご参加いただけますので、ぜひこの機会にご参加いただけますと幸いです。

日 時 : 令和6年10月7日(月) 19時00分～20時30分

開催方式 : オンライン (zoom ウェビナー) + 事後配信 3ヶ月

参加対象者 : HPVワクチン接種に関わる接種医療機関・行政機関の関係者

内容 :

Session 1 大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学 上田 豊先生

「HPVワクチンの接種の状況」

Session 2 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 小児科学 森内 浩幸先生

「HPVワクチン～より早く(接種時期)、より高く(接種率)、

より強く(接種推奨)、そしてより広く(接種対象)」

【参加申込】



【セミナー案内】



参加申込締切 : 10月6日(日)

今後とも啓発活動にご協力いただき、子宮頸がん予防の推進に貢献していただけることを心より願っております。何かご質問がございましたら、下記まで気軽にお問い合わせください。

敬具

厚生労働省 ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種に関する相談支援・医療体制強化のための地域ブロック拠点病院整備事業

近畿ブロック拠点病院 大阪医科薬科大学病院 HPV事務局

問い合わせ HP : <https://hpvv-kinki-2.jp/contact.php>

問い合わせ E-mail : hpv_gmd@ompu.ac.jp